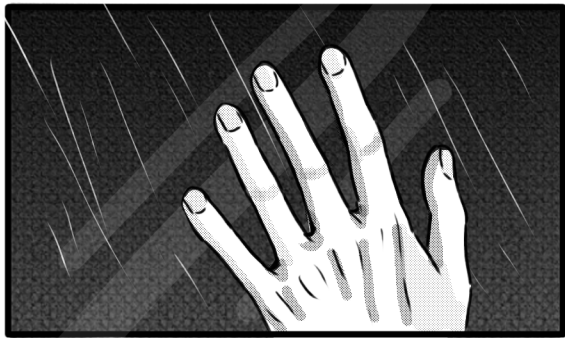


雨降りそうだね。
なんか、最近
何時もこう。

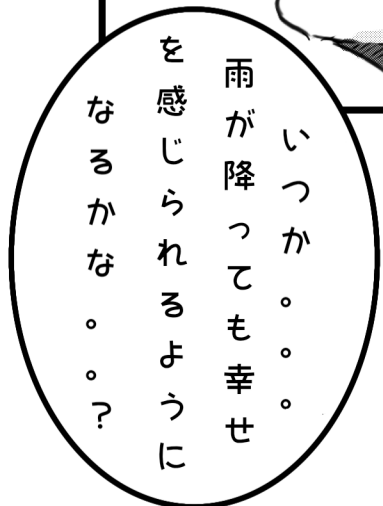
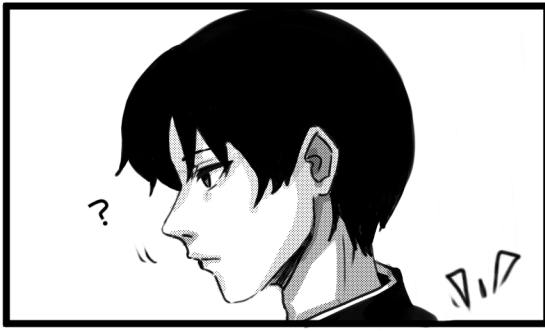
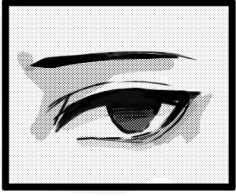
いや、ずっと前かな。
良くわかんね。
覚えられね。



僕が15歳の時。。。
両親が暴風雨の中で
亡くなって以来ずっと、
それ以来ずっとずっと
雨だった気がする。



降り続けてやまない
雨のようだ。



でも、彼女の言葉を

思い出すと。。。

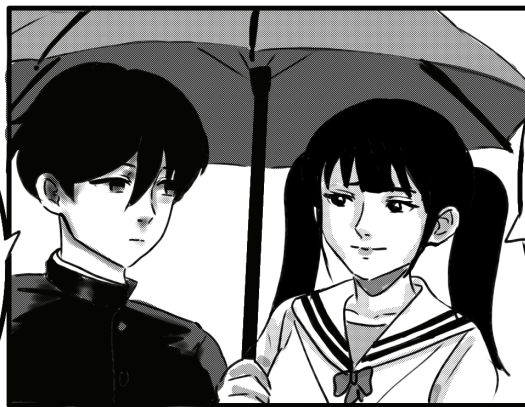
時々、雨が降っても

そんなに悲しい

気持ちにはない。



あ、雨月くん!



雨が降ってるよ。
何で傘を
ささないよ?

持って
こなかった。

めぐみ
そうか。。。



めぐみ
あ、見て!
アジサイだわ!
あのね、アジサイはね、
土の中にあるもによって
色が変わるよ。

色を選ばないで、
ただなっただ。
人もそうだよね?

自分がどうやって
何かなると考えなくて
もいいかも。
今は、なれるものは
なるの。



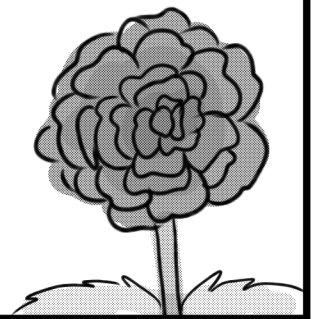
その言葉は。。
そうだ。



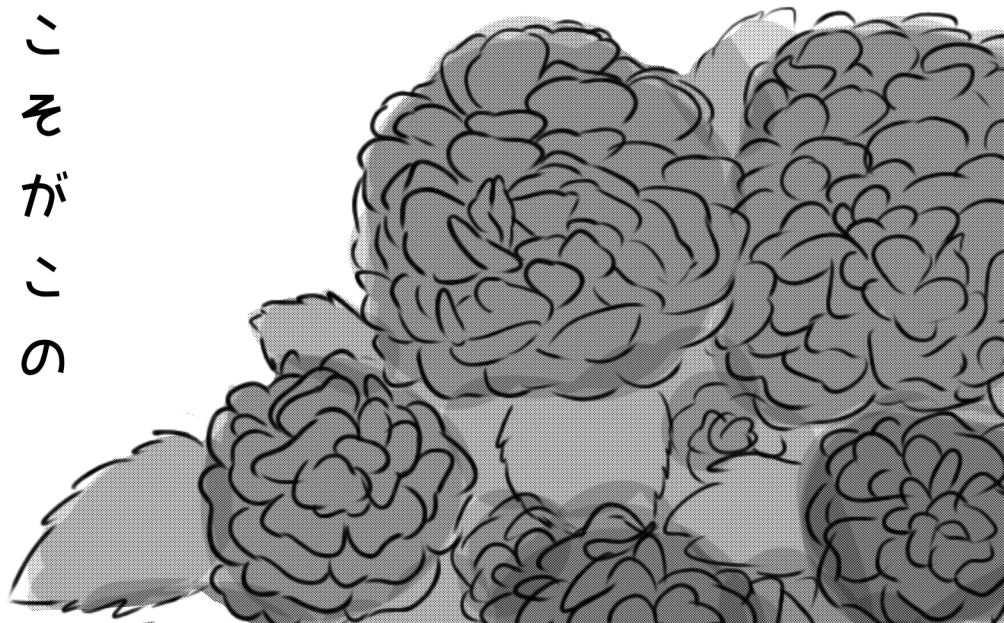
まあ、
それは正しい
かもしれない。



多数花は、
太陽の光によって
咲く花じゃない
ようだね。



雨こそがこの
子達を咲かせる
ようだな。



終わり。